



近畿自然歩道 40

龍神温泉を訪ねるみち



まんだらびじょ 曼茶羅美術館

チベットの曼茶羅を中心に仏画や仏具など100点以上の作品が展示されている。



かみねじんじゅ 菅瀬神社

明治の神社合祀令により龍神地区内の20社がこの神社に合祀された。大正13年に改築された春日造りの社殿は、貴重な文化財である。



ほんせんじ 温泉寺

弘法大師が薬師如来像を祀った草庵が起源とされる。後に名算という僧侶が湯治に訪れた際、草庵を再建し、温泉寺と名付けた。



まんだら 曼茶羅の滝

近代作家、中里介山の未完の小説「大菩薩峠」に描かれ、主人公が失明寸前を目をこの滝の水で治療したとして有名になった。



かみこてん 上御殿

日本三大美人湯といわれる龍神温泉の旅籠。江戸時代初期、藩主徳川頼宣がこの宿を気に入り、「上御殿」の屋号を与えた。国の指定文化財。



しもこてん 下御殿

上御殿とともに龍神温泉を代表する旅籠。上御殿と同じく紀州藩の藩費で造られ、藩主より「下御殿」の屋号が与えられた。



てんりゅうぢょうら 天珠倉

幕末期、攘夷倒幕派の天珠組河内勢が処刑されるまでの間幽閉された蔵。内部には彼らが訪んだ詮世の句が残されている。



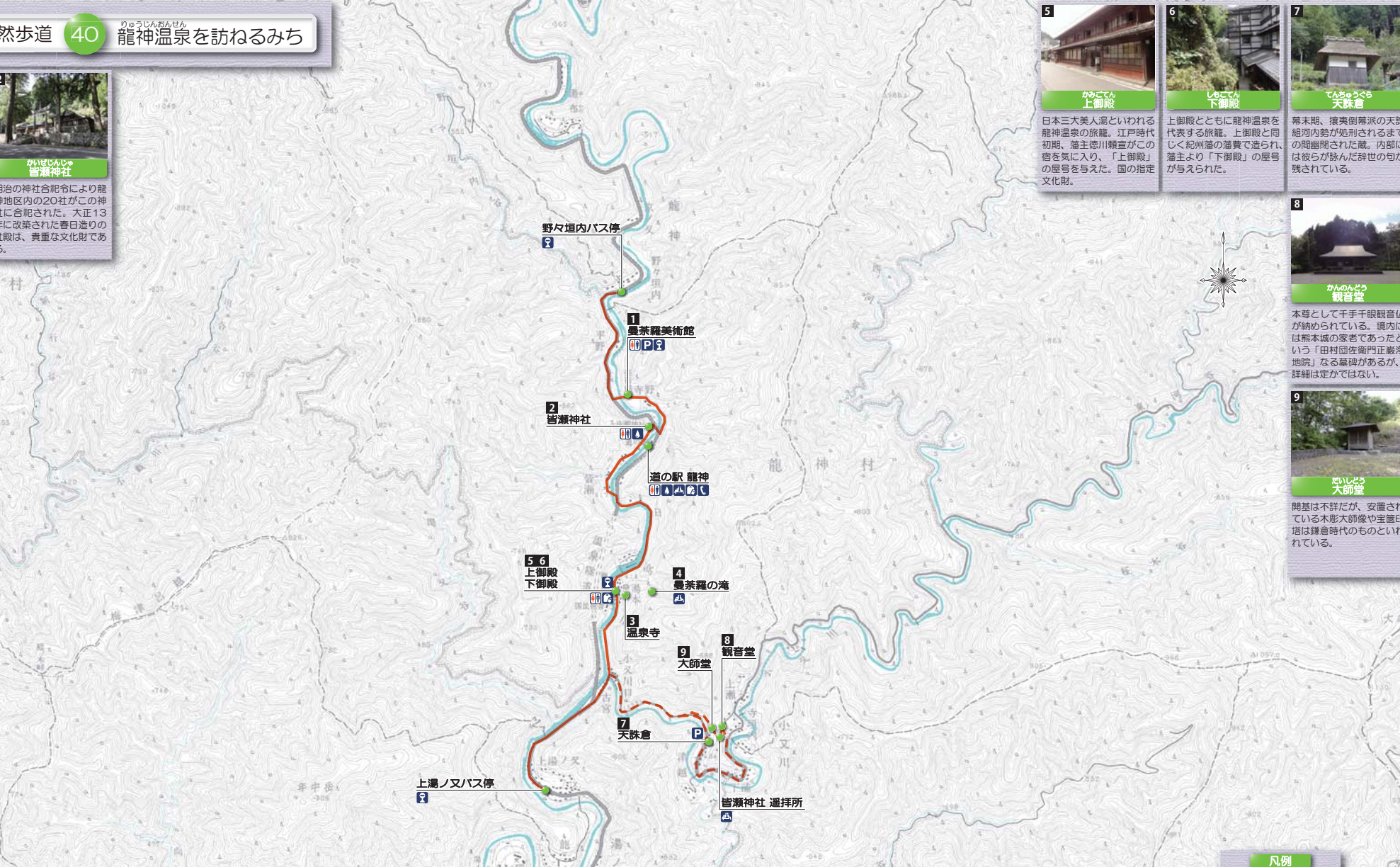
かんのどう 観音堂

本尊として千手千眼観音仏が納められている。境内には熊本城の家老であったという「田村右衛門正藏浄地院」なる墓碑があるが、詳細は定かではない。



だいしどう 大師堂

開基は不詳だが、安置されている木彫大師像や宝篋印塔は鎌倉時代のものであるといわれている。



交通情報

▼起点：野々垣内バス停
(田辺市龍神村龍神)
・運行頻度：1日4本程度
・龍神自動車
TEL：0739-22-2100

▼終点：上湯ノ又バス停
(田辺市龍神村上湯ノ又)
・運行頻度：1日4本程度
・龍神自動車
TEL：0739-22-2100



- ### 注意事項
- ▼自然は私たちの貴重な財産です。木・草花・動物・岩石等の採取はせず、後世に残せるよう自然を大切にしましょう。
 - ▼近畿自然歩道は地域の方の御協力により指定させて頂いているルートです。私有地へ立ち入る際は当該地で定められているルールに注意しましょう。
 - ▼ゴミ・空き缶・ビン・ペットボトル類は必ず自分で持ち帰りましょう。
 - ▼沿道の住人をはじめ他人の迷惑になるような行動は慎みましよう。
 - ▼山岳地のコースなどでは、特に台風・大雨等の後は、落石・倒木・土砂崩れ等の恐れがあるため、十分注意してご利用下さい。
 - ▼車道との兼用道もありますので、自動車等に注意してください。
 - ▼交通の不便なところや足下の悪いところもあります。あらかじめ調べておきましょう。



凡例

- トイレ
- 水場
- 休憩所
- 売店
- 公共電話
- 駐車場
- バス停
- 駅



和歌山県

Wakayama Prefecture

環境生活総務課 自然環境室
〒640-8585 和歌山市小松原通1-1
TEL：073-441-2779
FAX：073-433-3590
メール：e0320004@pref.wakayama.lg.jp